



令和8年度 前橋市立岩神小学校グランドデザイン

学校教育目標【基本目標】

自己を確立し、共に生きることができずる子を育成する。

令和8年度 学校経営スローガン

チャレンジ・アップデート・ウェルビーイング



人を大切にする力

○すべての子どもの居場所となる学校をつくります **項目3(9)** **重点**

- ・児童理解に基づき、一人一人の居場所づくりに努めます
- ・教師と子どもたち、子どもたち同士のよりよい関係づくりに努めます
- ・児童主体の「いじめ防止」活動と積極的な生徒指導に取り組む、不登校・いじめ防止を図ります
- ・一人一人に必要な、きめ細やかな指導や配慮と、ユニバーサルデザインに基づく環境づくり、授業づくりに努めます

○自他ともに大切にできる子どもを育む学校をつくります **項目7(22)**

- ・気持ちよいあいさつ、時と場と相手に応じた対応ができる子どもを育成します
- ・きまりを守る集団をつります
- ・人の痛みを感じることができる(相手意識)子どもを育成します
- ・学校生活全体の中で道徳教育、人権教育を充実させます

チャレンジする力

○自ら体と心を鍛える子どもを育む学校をつくります **項目8(27)**

- ・運動のできる時間・空間・仲間を確保し、運動の楽しさが味わえる授業を工夫します
- ・異学年交流や様々な遊びを通して運動の楽しさや仲よく遊ぶためのルールを工夫していく力を養います
- ・毎日の活動を支える基本的な生活習慣づくりのための指導を充実させます

○最後までやり抜く子どもを育む学校をつくります **項目9(32)**

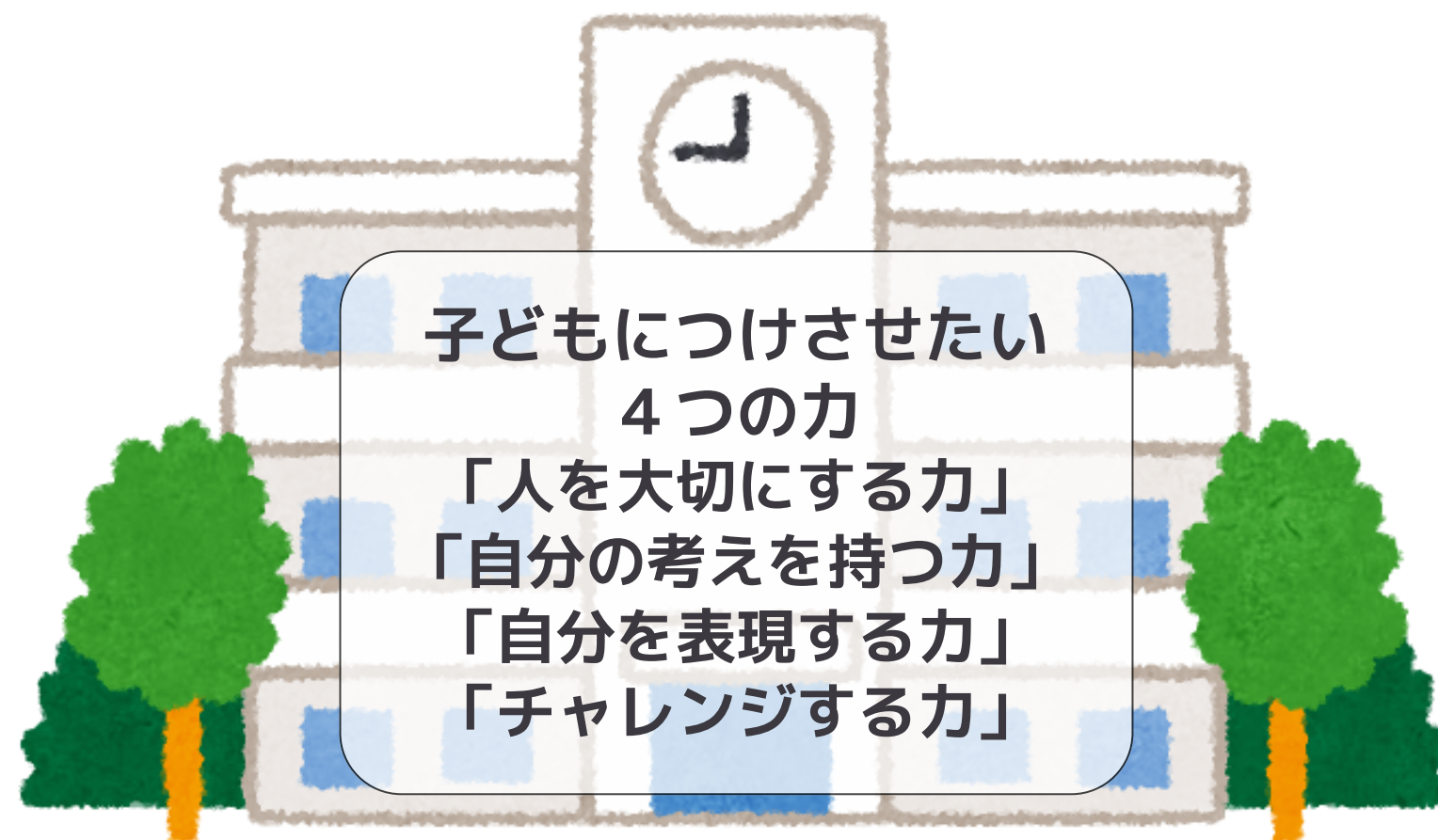
- ・行事や行事に向けた練習を通して、目標に向けてひたむきに取り組む経験を積みませます
- ・集団で取り組む楽しさを実感させます
- ・心が動く教育実践にこだわります
- ・当番活動や係・委員会活動などを通して、自己有用感を味わわせ、自立性や社会性を育てるキャリア教育を推進します

○安全・安心な学校をつくります **項目5(13)**

- ・避難訓練や引き渡し訓練を通して命の大切さを知り、自分の命を自分で守る力を育成します
- ・関係機関と連携して安全教育を実施します
- ・危機管理マニュアルを教職員で共通理解し、全校体制で素早い対応ができるよう確認・点検します
- ・エピペン研修や救命研修などの職員研修を定期的に行います

教育目標【めざす児童像】

- 思いやりのある子
- すすんで学ぶ子
- 最後までやりぬく子
- きまりを守る子
- 健康で明るい子



子どもにつけさせたい
4つの力
「人を大切にする力」
「自分の考えを持つ力」
「自分を表現する力」
「チャレンジする力」

めざす学校像

- ◎ みんなの笑顔があふれる学校
- 児童が「通いたい」と思う学校
- 保護者が「通わせたい」と思う学校
- 教職員が「勤めたい」と思う学校
- 地域の方が「応援したい」と思う学校

めざす教師像

- 常に子どもと共にある教師
- 協働の姿勢を持ち、互いに高め合う教師
- 責任感ある行動をし、地域・保護者に信頼される教師
- 自己の健康管理に努め、服務に厳正な教師

「自分の考えを持つ力」 「自分を表現する力」

○楽しく学びがいのある授業を実践する学校をつくります **項目6(15)** **重点**

- ・学習のきまりの定着を図ります
- ・基礎、基本の確実な定着を図ります
- ・子どもの主体的な考えや活動を生かし、「子どもが学ぶ・子ども同士が学び合う(つなげる よりそう ふくらませる)」授業をつくります
- ・「自分の言葉で語る」コミュニケーション能力を育成します

○教員自らが学び合う学校をつくります **項目4(11)**

- ・教員が学び合う場を充実させます(校内研修、教科別発表に向けた取り組み)
- ・目指す児童の姿を教職員で共有し、その実現に向けた授業実践、授業研究を行います
- ・日常的なOJTを通して、指導技術などを互いに学び合います

地域との協働・働き方改革

○地域の風がいきかう学校をつくります **項目2(5)**

- ・学校運営協議会や地域学校協働活動を充実させます
- ・教職員のチーム力とボランティア・地域の人とのチーム力を融合させた活動に取り組みます
- ・子どもと地域の人が、顔を知り、名前を呼び合える関係をつくります
- ・地域の人的・物的資源を活用した教育活動を推進します

○教職員のチーム力を活かす学校をつくります **項目1(3)**

- ・教職員一人一人の個性を活かしつつ、チームとして力を合わせます
- ・教職員間で常に学校運営に関する方針や子どもの情報等を共有します
- ・時間を大切にします(児童と向き合う時間の確保、ライフ・ワークバランス)
- ・社会の常識は学校の常識として理解します(電話・来客への対応、コンプライアンス)
- ・新たな仕事へのチャレンジと、削除する仕事の大胆な精選を進めます